

お知らせコーナー

■ 菅生小

★創立30周年記念バザー開催

菅生小は今年30歳。PTAは自治会などの協力を得て、10月11日(土)バザーを開催。「子どもが通った学校。何かお役に立ちたい」という地域の方々や父母の熱意もあって、大勢の人々で賑わった。「バザーを通して地域の人たちのつながりが太くなった」と実行委員長の竹間登さん。小牧校長先生も「子どもたちの思い出の一つに残ってくれると嬉しい」と話した。

★プレ音楽祭(図工展同時開催中)

11月1日(土)10時45分~11時45分

★創立30周年記念式典 11月8日(土)10時

■ 稗原小

★11月2日(日)

親子カーニバル

9時~11時30分

親子ふれあいバザー

12時30分~



■ 菅生こども文化センター

☎976-0444

★秋まつり(模擬店・ゲーム)

11月8日(土)午後2時~5時

★地球音楽コンサートBYロス・ネ

リモス 11月15日(土)午後3時~4時30分入場無料(100名)

■ 蔵敷こども文化センター

☎977-2577

★親子ふれあい工作教室 竹細工

11月15日(土)午後1時30分~4時30分 先着30組参加費無料

★親子ふれあい音楽会

11月22日(土)午前11時~12時 入場無料

■ 宮前市民館菅生分館

☎977-4781

★手作りしめ飾りづくり

12月19日(金)午後1時~3時  
菅生幼稚園園庭 材料費800円  
〈受付〉12月12日(金)午前10時より先着順(電話可)

■ 菅生中

活躍してます

—川崎市中学校総合体育大会—



PTA VS 先生対抗野球大会  
本格的な雰囲気の中で、真剣にしかも和気合々にプレーボールとなりました。結果はもちろん11対7でお父さんチームの勝ち。お父さんたちの参加も多く大変感激!! ふだん会えないお父さんたちと、先生方の楽しくコミュニケーションがとれて、とても収穫があった野球大会でした。次回は、サッカー大会です是非参加を!!  
by TAKEISHI

—「PTA 運営委員会だより」より—

3年の相良君が陸上競技部門男子100m、200m走でいずれも優勝したのをはじめ、男子800mリレーが第2位、水泳部門でも男子100m背泳ぎに3年高田君が第2位を勝ち取り、それぞれ県大会などへと出場する。ほかにも多数の生徒や部員が好成績をおさめて県大会などへ進出予定。がんばれ菅生中!  
①9.4Km ②縄文時代③10月第1土日曜 <取材> 藍郷/高木/七浦/水谷 <編集> 生駒

菅生中学校区地域教育会議ニューズレター(13) 1997年10月23日  
発行: 菅生中学校区地域教育会議  
編集: 広報委員会  
事務局: 菅生中学校 ☎977-8787

どおりあぐる菅生

BLUE SKYへ届け 情熱のは〜と

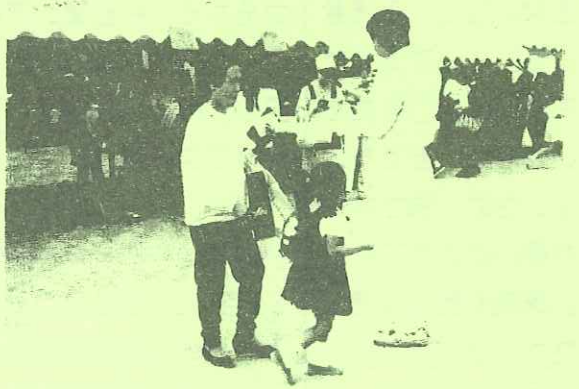
AT 菅生中  
ON 10月19日



中学生による展示の部では、文化部や各委員会など17グループが参加。自分たちのテーマに関心をもってもらいやすいように、クイズ形式を採用。「郷土研究部」では菅生神社や平瀬川、潮見台遺跡について調査、出土した土器を展示。また、「整備委員会」は環境問題をとりあげ、オゾン層の破壊や野生生物の絶滅など地球の危機を訴えた。

秋晴れの日曜日  
午前中は  
中学生と交わり

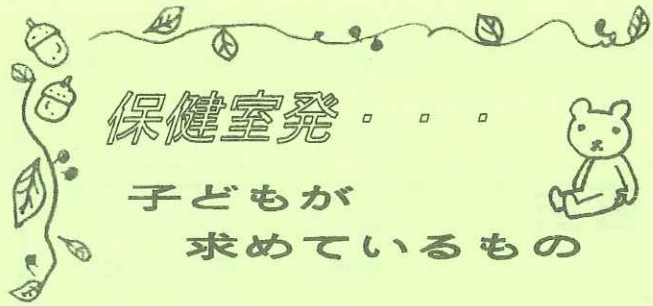
クイズ: ①平瀬川は全長何Km?  
②潮見台遺跡は何時代のもの?  
③菅生神社の祭りはいつ?  
(答えは4ページ)



午後には  
PTAの  
バザーを  
楽しんだ

文化祭とバザーを同じ日に実施したのは初めて。地域の中の中学校での日曜の一日、小学生も中学生も卒業生も地域のおじさんおばさんもPTAもみんな集まって楽しんだかな。『文化祭とバザー』のジョイントって結構いいかも。  
<取材・編集> 七浦/生駒





# 保健室発

## 子どもが求めているもの



不登校になったり、保健室登校をしている子どもたちが増えている。全国の約1割の小学校、中学では約4割の学校で保健室登校の子どもたちがいるという（日本学校保健会調査）。菅生の子どもたちの様子を三人の養護教諭の目を通して見た。



子どもに伝えてほしい。

菅生小 井上初枝先生

### 増えるアレルギーっ子

□ぐあいが悪い子が1日に5～6人。頭が痛い、気持ちが悪いと訴える。睡眠不足で頭が痛くなる子もいる。□最近 はけがが減っている。アトピー体質、喘息の子が増えている。□アトピーなどが原因のいじめや不登校はない。保健室登校もない。

### 病気じゃないけど

□休み時間に居場所を求めてやってくる子、友だちや担任への不満などを話す女の子たち、けがが治ってもやってくる子、気軽にやって来て友だち同士おしゃべりを楽しむ子たちもいる。

### みんな大切な子

□一人ひとりの子どもに、あなたは“大事な人なんだよ”と伝えるようにしている。□親は子どもの話をきちんと聞いてほしい。「かけがえのない子である」という愛情を

稗原小 鉄指美登利先生

### 体調不良を訴える

□保健室の利用者が急増している。以前はけがが多く、病気は少なかった。現在は同比率。気持ちが悪いと訴える子が多い。他は頭痛や腹痛など精神的負担が原因に

□睡眠不足、風邪、朝食をとってないのが主な原因。□漢字が書けない、学習発表会でうまくできないなど、不得意教科のプレッシャーで気分が悪くなる子もいる。□友だちとうまくいかない、友だちの中に入れないため、頭が痛いとか気分が悪いと訴えてくる子もいる。保健室登校は過去にはあったが、現在はない。

### 受けとめてもらいたい

□子どもは話を聞いてもらったり、会話をしているうちに元気をとりもどす。□保健室と限らず子どもの話を受けと

めてくれる場がたくさんあるといい。忙しさに紛れ、何かを訴えている子への対応が中途半端になることが心配。

菅生中 菊池ナナエ先生

### 安心をとりもどす

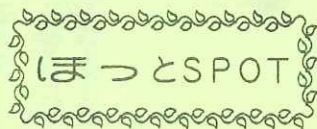
□けが、頭痛、腹痛を訴えて来る。授業に出たくなかったり、教室で嫌なことがあって来る生徒もいる。□生徒と話をする、と、喧嘩したり、何か嫌なことを言われて来たことが分かる。話を聞いてあげると、気持ちが落ちつき教室に戻って行く。□ひたいに手を触れてやるだけで安心して教

室へ戻って行く子もいる。

□学校へは来ても教室に入れないという保健室登校の子もいる。最近、校長先生と仲良くなって、明るくなってきている。

### 声かけも大事

□子どもがイライラしているときは「どうしたの？」と声かけしてほしい。親に話したいことがあるとき「あとで」と言われると、タイミングがずれて話せなくなり不満が残る。□今の子は「友だちを作れない。自分で考えることができない」ような気がする。



### しまとSPOT

保健室はまさに「安らぎの場」のようです。それは、保健の先生に暖かく受けとめてもらえるものを感じるからでしょう。保健室がてんてこ舞いするとき、心のケアを求めて来る子に十分な対応ができないのが保健の先生の悩みです。保健室のバックアップシステムが望まれるところです。

〈取材〉藍郷／生駒／井上／高木／中島 〈編集〉生駒

## 地区懇 家庭・地域からの教育力の創造をめざして

### 子どもへの対応 考えよう

7月14日、菅生中地区懇談会が、地域教育会議と三校PTA校外委員会の主催で菅生中で開催された。

■宮前警察署の井上昭さんによる「地域の少年問題の現状について」の講演によると、今年5月までに検挙・補導された宮前区の青少年の数は、昨年比べて約2～3倍である。喫煙や深夜徘徊が主な理由だが、金属バットなどによる少年同士の争いで14名が逮捕される事件やひったくり、暴行傷害事件も起きている。■子どもの非行の兆候は、「言い訳」や「うそ」が目立つ、髪形や服装の変化、親が知らない持ち物が増える、成績が下がる、家族を避けるなど。「薬物」を使用するとイライラや落ちつきがなくなる。■学校で友だちとの交流があるか、部活動などに意欲的であるかも目安となるそうだ。親子で会話をしているか、親は子どもに期待しすぎたり、兄弟姉妹を比較していないか、あるていど子どもの行動を把握しているかなど、子どもへの対応もチェックしてみよう。

### 外見で決めないで

4つの地域の分散会（約100名参加）では、「顔見知りの子の喫煙やバイクの3人乗りを見ても、自分の子どもへ仕返しされるような気がして注意できない」「茶髪や服装など外見だけで不良と判断しない方がいいのでは」「多くの保護者が地区懇に参加してほしい」など多数の意見が出た。

地区懇出席の菅生中の先生は、「家庭では子どもとコミュニケーションをもつことが大切。いつも子どもを見守り、一人ひとりに正しく生きる自覚をもたせたい」と話していた。

〈文責〉中島／生駒

